



▶さらに連覇を伸ばした富国工業



▶初出場で優勝したアベカツメイト

水上の王者、富国工業V5

孫兵衛船競漕
2日間の熱いバトル

ミニは初出場アベカツ栄冠

旧北上川を舞台にした石巻川開き祭りの人気行事、孫兵衛船競漕の決勝戦は1日午後に行われ、富国工業が石巻地区広域消防との激戦を制して優勝。平成25年の模擬レースを含めて5連覇を達成し、「水上の王者」の賞録を示した。女子のミニ孫兵衛船競漕は初出場のアベカツメイトが栄冠を手にし、応援に駆け付けた社員らとともに喜びを爆発させた。

今年の孫兵衛船競漕には45チームが出場し、2日間にわたり熱いバトルを繰り広げた。決勝は富国工業のほか同社関係者で構成する不動町マゴヘイクラブ、石巻地区消防B、同Cの4チームの争いとなった。

レースはスタートダッシュに成功した富国が力強いオールさばきで加速。2位の消防Bに約20秒の差をつけてフィニッシュした。返り咲きを狙う消防も息を合わせた素早いストロークで対応したが、最後までとらえることができなかった。富国の江刺浩司主将(36)は「我々は一般

企業の代表。今年も消防に勝ててうれしい。闘志を燃やしていた。一方、13チームで立てた7連覇の記録を争ったミニで決勝に

思い出汚さないで

石巻中生 祭り後のまちでゴミ拾い



心無い客が残したゴミを拾い集める生徒(立町通り)

石巻中学校(渡部洋校長、生徒269人)は2日早朝、石巻川開き祭りから一夜明けた市内中心部でゴミ拾い活動を行った。生徒らは飲食物などの容器が散乱した祭りの後の惨状に心を痛めつつ、きれいなまちづくり

に汗を流した。石巻小学校の校庭に集合し、3年生は同校近辺、2年生は立町通り、1年生はアイトピア通りを中心に作業を